

本事業は新公民館の建設に伴い、現公民館を取り壊すものです。

工事の概要は鉄筋コンクリート造2階建て、延床面積約1,443㎡の解体工事をするものです。

5月20日に一般競争入札を実施したところ、6,182万円で、千葉県山武郡横芝光町木戸10,110番地株式会社畔蒜工務店 代表取締役 畔蒜 義文氏が落札し、仮契約を締結したことから「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第2条の規定により議会の議決を求めるものです。

財産の取得

議案第4号 財産の取得について（長柄町新公民館什器購入）

新公民館建設に伴い、現公民館で使用している備品の中で、経年劣化が著しく、使用に耐えられないものについて、購入するものです。

指名競争入札による購入で、取得予定金額は792万円、契約の相手方は千葉市中央区都町二丁目19番3号 株式会社千葉測器 代表取締役 中村 卓見氏が落札し仮契約を締結したことから「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第3条の規定により、議会の議決を求めるものです。

補正予算

議案第5号 令和4年度長柄町一般会計補正予算（第2号）

予算現額に1億443万1千円を追加し、補正後の予算総額を41億8,313万2千円とするものです。主な内容は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の本省繰越し分を活用して、こども園や小中学校の手洗い場の自動水栓化、日吉小学校と長柄中学校の更衣室の改修、町民体育館や武道館のトイレの改修、防災や防疫に係る備品購入など、また、その他には新型コロナウイルスに係る4回目のワクチン接種に係る経費、子育て世帯や非課税世帯への臨時特別給付金などを予算計上するものです。

同意

同意第1号 固定資産評価審査委員会委員の選任の同意を求めることについて

固定資産評価審査委員会委員の現職委員である山本 岩男氏が、本年6月9日で任期満了となることから、石井 正信氏を委員に選任することに同意を求めるものです。

請 願 ・ 議員発議

今定例会に次の請願が提出され、本会議での審議の結果、全会一致で採択されました。

また、採択された請願に係る意見書の提出については、議員発議の発議案として審議され、全会一致で可決し、関係行政庁へ意見書を提出しました。

件 名	請 願 者	紹介議員	結 果	
請願第1号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会 会長 秋田 秀博	星野 一成	採 択	全会一致
請願第2号 「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会 会長 秋田 秀博	星野 一成	採 択	全会一致

一般質問

—議員2名が町政を問う—



↑議事録はこちら

本吉 敏子 議員（二問一答方式）

1 成人年齢の引下げについて

問 議員

教育現場における消費者教育について、どのような対策を考えているか。

答 教育長

小中学校においては、SDGsの12番目の目標、「つくる責任 つかう責任」と関連づけながら、発達段階に応じ、様々な場面で消費者教育を推進していく、また、高校生等には、ホームページや広報等を活用し、資料の提供を検討する。

問 議員

成人式はどのような形式で行うのか、また、18歳の成人のあかしの祝賀をどのように

行うか。

答 教育長

18歳は進学や就職に向けた準備の時期であり、参加が難しいことから、引き続き、20歳を対象に成人式を開催する。

2 公共交通の充実に ついて

問 議員

バス路線に関する地域間幹線系統維持計画とその補助対象について

答 町長

この計画は、乗り合いバス事業者が地域間幹線系統確保維持費補助金の交付を受けるために、千葉県バス対策地域協議会が策定するものとなつ

ており、本町を運行する路線の補助対象は、茂原駅ロングウッドステーション線であり、千葉県バス対策地域協議会調整分科会で協議している。

問 議員

若年層や高齢者等の移動制約者に配慮した新たな移動手段について

答 町長

運転支援技術や自動走行などを指しているもので、総合計画では未来の交通に期待し、また想定している。

3 微生物使う循環型農業「アクアポニックス」について

問 議員

本町はどのように考えているか。

答 町長

国は、食料農業農村基本計画の中で、環境と調和した持続可能な農業の展開は、重要なテーマであるとしており、アクアポニックスを含め、循環型農業は町の将来の農業や地域の活性化といった総合的

な可能性に明るい材料の一つと捉えている。

町としては、先駆的な町事業者の方のもとより、新規参入者などからの様々なご意向に対応すべく、関係機関と連携して、側面的に支援したい。

問 議員

今後、アクアポニックス事業に取り組み考えはないか。

答 町長

町が主体となり事業に取り組むことは考えていないが、町内の先進的な取組の事業者の紹介や、アクアポニックスを含めた、環境への負担軽減、生物多様性の保全等の様々な機能について、町としても勉強し、機会を捉えて普及啓発に努めたい。

問 議員

中学校にアクアポニックスを設置してあるが、SDGsに取り組む上でどのように結びつけていくか。

答 学校教育課長

環境教育や食料問題等と併せて、学校の方でも指導して

いければと考えている。

4 物価高騰等に対する地方創生臨時交付金の活用について

問 議員

新型コロナウイルス感染症の長期化、並びにウクライナ危機による物価高騰の影響で、町民の生活を守るために、地方創生臨時交付金の活用について、本町独自として、町民平等に給付金を出す考えはないか。

答 町長

今年度の交付分については、社会情勢を踏まえ、庁内で十分検討したい。

アクアポニックスとは

水産養殖「アクアカルチャー」と水耕栽培の「ハイドロポニックス」を掛け合わせた造語で水槽と栽培区画を配管でつなぎ魚養殖と水耕栽培を一体で行う生産システムのこと。

三枝 新一 議員（二問一答方式）

1. 農業問題について

問 議員

米価下落及び原材料の高騰等において、農業従事者に対し何らかの対策を考えているか。

答 町長

農業収入が減少し営農に支障が生じている個人農業者に対し、地方創生臨時交付金を活用し、営農を維持し、また、継続するための緊急支援として、最大5万円の農業者経営継続支援金を交付し、本定例会において補正予算を上げさせていただいた。

問 議員

不耕作地が増加するなか、どのような対処をしているか。また、農業後継者不足が問題になっていることに対し、どのように考えているか。

答 町長

人・農地プランの実質化と地域計画策定に向け、農業委員会や関係機関などと連携し、地域の皆様方に理解していただけるよう、地域の現状と将来の課題を共有し、今後の農地利用や担い手の確保策など、しっかりとまとめることが重要と考えている。

また、本年4月から町の新たな取組として、農業委員会において、町空き家バンク制度に登録された空き家等に付随した農地に限り、百平方メートルからの取得が可能となった。

これまで町では、新たに農地を権利取得する場合には、農地法に規定された下限面積要件により30アール以上の耕作面積が必要であったが、遊休農地の発生防止、解消や新規就農の促進、定住促進につながることから、下限面積の

緩和を図ったところである。

問 議員

農村RMOのその後の進捗状況について

答 町長

人・農地プランの実質化、集落営農組織などの地域の話し合いの場において、農村RMOの取組について、少しずつ理解を広げていけるよう、引き続き、農村RMOの取組に対する情報を収集するとともに、関係各課と連携しながら地域コミュニティの在り方を研究したい。

問 議員

稲作をする人に明るい話がないが、稲作から耕作の作物を変えさせるような考えはないか。

答 産業振興課長

現在、特別奨励作物として大豆、小麦、そばに1キログラム当たり300円の補助を出している。国も稲作に替わるものとしてこれらを推奨していることから、町としても推奨していきたい。なお、水田にすぐできる飼料米につい

ては、昨年比で3割程度作付が多くなっている。

2 小学校統合問題について

問 議員

「長柄町小学校のあり方検討委員会」のメンバーについて

答 教育長

設置要綱に基づき、こども園保護者代表、小中学校PTA代表、小中学校長、議会議長、議会副議長、住民教育常任委員会委員長、教育委員長、教育長の12名の委員により組織した。

問 議員

「長柄町小学校のあり方検討委員会」が設置されてから半年が経過しようとしているが、これまでに委員会が何回開催され、どのような話し合いがされたか。

答 教育長

開催回数は1回、内容は要綱の確認、町内小学校の現状の確認、今後のスケジュール等である。

なお、4月に開催された総合教育会議においても、今後の児童数の推移と小学校の在り方について議論がされた。

問 議員

いつまでの統合を目指すのか、また小中一貫校にするのか。

答 教育長

どちらも決まっていない。子供たちにとって何がよりよい判断なのか、今後、委員会等で慎重に検討したい。



第1回臨時会

令和4年長柄町議会第1回臨時会は、7月12日に開催されました。
提出された議案は1件で原案のとおり可決されました。

第1回臨時会 議案等審議結果一覧

議案名	議員名	結果				高橋智恵子	岡部弘安	鶴岡喜豊	池沢俊雄	三枝新一	本吉敏子	星野一成	月岡清孝	柴田孝	古坂勇人
		議結	決果	賛成	反対										
議案第1号 変更契約の締結について	原案	可決	8	0	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	—

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は裁決に加わらないため「—」で表示

契約の締結

議案第1号 変更契約の締結について

新公民館の建築工事を進めているところですが、確認審査機関の指導により新たな防火対策を講じたことや建物の基礎杭の施工に際し、支持層に達しない杭の継ぎ足し分を追加したものです。

このことにより、令和4年7月5日、千葉県山武郡横芝光町木戸10,110番地、株式会社 畔蒜工務店 代表取締役 畔蒜義文氏と、既に契約した額に319万円を追加し、9億3,599万円に、また工期を8月19日まで延長することとし、仮契約を締結しました。

よって、地方自治法第96条第1項第5号の定めによる町条例、議会の議決に付すべき契約および財産の取得または処分に関する条例第2条の規定に該当することから、議会の議決を求めるものです。

**新型コロナウイルス感染症予防のため
傍聴席は制限させていただきますので
ご理解ご協力をお願いします。**

(次回定例会は9月29日(木)からの予定です。)

議会本会議の会議録を長柄町ホームページにて公開していますので、是非ご覧ください。

町民の皆様方のご意見、ご要望等ありましたら議会事務局までご連絡いただければ幸いです

問い合わせ先 議会事務局 ☎ 35-2438